

台中訪問記

2013年訪問団 団長 池田直文



4月13日、IBCである中華民国台中クラブを訪問する9名は、2組に分かれて台湾へと向かった。私と小松幹事、山田IBC委員長、松井ワイズ、八代ワイズの5名は、成田から桃園へと向かった。朝の4時、まだ夜が明けきらぬうちに山田委員長の運転で、成田国際空港へと車を走らせた。羽田出発組の田中会長、札埜副会長、岸ワイズ、三井ワイズの4名も、空港へと車で出発した。私達は特に渋滞もなく成田に到着し、諸手続きを済ませ、例によって今回の訪問の無事を祈念して乾杯した。

予定よりやや遅れて桃園国際空港に到着し、小松幹事の手配で台湾の新幹線(日本式)で台中に到着した。羽田組もこの電車ではと思い電話連絡したら、やはり同じ電車で、台中クラブの郭銘洲会長を始め、王陸谷ワイズや多数のメンバーに迎えられ、全員で記念写真をとった。王さんの息子さんのお嫁さんが日本語流暢で大変助かりました。台中クラブのメンバーのペンツやレクサスでホテルへ直行した。合同例会も同じホテルというので楽でした。

例会は、東日本区という理事や部長、IBC主任も出席されていて、厳かな中で始まった。式次第で私の挨拶が近づくにつれ緊張してきた。三井ワイズに挨拶文を渡して、通訳をお願いした。最初の自己紹介は、台湾語で行ったが、旨く通じたか今もって心配である。また、今年の11月24日に行われる熱

海クラブ50周年記念例会もアピールしてきた。多数で来熟してくれる事を期待している。ほとんどのメンバーが奥様同伴か家族で出席していて、熱海クラブも私を含め見習いたいと思った。私に続いて田中会長が挨拶し、さすが市議会議員さんスピーチも堂々として素晴らしかった。当初二次会は別のところを予定していたのですが、懇親会のカラオケが盛り上がり、同じ会場でそのまま二次会という方向で進んだ。

私は、熱海クラブでもお馴染みの呉和田(ビル)ワイズと同席で、いきなりショットグラスを7・8個並べて、ウイスキーを注ぎ、乾杯が始まるとカンペイ!カンペイ!という、ウイスキーの入ったグラスを勧めてくれた。これが噂の台湾のカンペイ攻撃かと、楽しい夜を過ごす事が出来ました。

翌日は、私と札埜・岸・小松ワイズの4名は、呉和田ワイズ所有のゴルフ場でプレーを楽しむ予定でしたが、雨男の岸・小松両ワイズのお陰でハーフで切り上げた。観光組も昼食を同じゴルフ場で取る事になっていたようで、お昼をご馳走になったあと、台中駅まで送っていただきました。短い間で、台中クラブと新しく深い交流が築けたと思っております。台中クラブの皆様、2日間にわたり本当にありがとうございました。

また、同行して下さった8名のメンバー、ありがとうございました。山田IBC委員長におかれましては、何から何までお世話をかけましたが感謝しております。 謝々



6月例会担当予告 | 例会日/6月24日

受付	森 重男君	聖句朗読	鈴木道夫君
同上	小倉幹史君	開会の祈り	青木義美君
司会	西島智仁君	食前の祈り	西部慎介君
信条	下田孝治君	閉会の言葉	

CHARTERED.DEC.15.1963

発行責任者 会 長 田 中 秀 宝
 編集長 広報・会報委員長 大 川 貴 久
 副編集長 // 副委員長 村 瀬 善 之
 編集委員 小倉幹史・内藤一郎・松井清一
 事務所(〒413-8799) 静岡県熱海郵便局内私書箱37号
 TEL・FAX(0557) 81-7518